

福祉に関するアンケート調査票

せいしんしょうがいしゃよう
【精神障害者用】

<回答の仕方とお願い>

- 1 このアンケートは、インターネットでの回答（回答にかかる通信費はご自身の負担になります）も可能です。下記のURLもしくは右の二次元コードからアクセスしていただき、アンケートフォームに直接回答を入力してください。

二次元
コード

※調査回答には、WEB回答用のID【.....】の入力が必要です。

<URL> https://.....

- 2 このアンケートは、令和5年4月末現在、障害者手帳を持っている方などから、無作為に選ばせていただいた方にお送りしています。
- 3 このアンケートには、お名前を記入する必要はありません。
- 4 回答はできるだけあて名のご本人が記入してください。ただし、障害の状況や年齢、入院中などによって、ご本人が記入できない場合には、ご家族や介助者の方が、ご本人の意見を聞きながら、もしくはご本人の気持ちを考えながら記入してください。
- 5 回答は令和5年6月1日現在の状況を記入してください。
- 6 回答は特に指定のない限り、あてはまる番号に○を付けてください。また、記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 7 回答が難しい（わからない）設問やプライバシーに関することなど回答したくない設問については、無理に回答していただく必要はありません。
- 8 記入していただきましたアンケートは、令和5年●月●日（●）までに、同封の封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。

■ このアンケートの記入者はどなたですか。（どちらかに○）

- 1 あて名のご本人
- 2 本人の意思を確認して介助者が記入（あて名のご本人からみた続柄： ）

「あなた」(あて名となっている方) のことについておたずねします

問1 「あなた」は、次の手帳を持っていますか。

持っている場合はその内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

<p>1 身体障害者手帳</p>	<p>1 1級 4 4級 2 2級 5 5級 3 3級 6 6級</p>	<p>1 視覚障害 2 聴覚・平衡機能障害 3 音声・言語・そしゃく機能障害 4 肢体不自由 5 内部障害 (心臓、腎臓、呼吸器など)</p>
<p>2 療育手帳</p>	<p>1 A 3 B2 2 B1</p>	
<p>3 精神障害者 保健福祉手帳</p>	<p>1 1級 3 3級 2 2級</p>	<p>1 統合失調症、妄想性障害、 統合失調感情障害 2 気分(感情)障害(躁うつ病・うつ病を含む) 3 不安障害、ストレス関連障害、 身体表現性障害、解離性障害 4 てんかん 5 その他()</p>
<p>4 手帳は も 持っていない</p>		

問2 「あなた」は現在、次の障害などの診断をされていますか。

(あてはまるものすべてに○)

<p>1 発達障害</p>	<p>障害の内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○) 1 広汎性発達障害(自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、自閉症スペクトラム) 2 学習障害(LD) 3 注意欠陥多動性障害(AD/HD) 4 その他()</p>
<p>2 高次脳機能障害</p>	
<p>3 難病</p>	<p>差しつかえなければ、疾患名をご記入ください。 ()</p>
<p>4 いずれもない</p>	

とい 問3 「あなた」は、^{ふだん}普段どなたと^{いっしょ}一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1 ^{はいぐうしゃ つま おっと} 配偶者 (妻または夫) | 8 ^{そ ぶ} 祖父 |
| 2 ^{ちちおや} 父親 | 9 ^{そ ぼ} 祖母 |
| 3 ^{ははおや} 母親 | 10 ^{まご} 孫 |
| 4 ^こ 子ども | 11 ^{しんせき} 親戚 |
| 5 ^{こ はいぐうしゃ だんせい} 子の配偶者 (男性) | 12 ^た その他 () |
| 6 ^{こ はいぐうしゃ じょせい} 子の配偶者 (女性) | 13 ^く いない (ひとりで暮らしている) |
| 7 ^{きょうだい しまい} 兄弟・姉妹 | |

とい 問4 「あなた」の^{せいべつ}性別を教えてください。自分としての^{にんしき}認識で^{こた}お答えください。

(1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 ^{だんせい} 男性 | 3 ^た その他 () |
| 2 ^{じょせい} 女性 | 4 ^{かいとう} 回答しない |

とい 問5 「あなた」の^{ねんれい}年齢はおいくつですか。

() さい 歳

とい 問6 現在、40歳以上の方におたずねします。(39歳以下の方は、次のページの問7へ)

「あなた」は、^{かいごほけん}介護保険サービスの^{ようかいごにんてい}要介護認定を受けていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1 ^う 受けていない | 5 ^{ようかいご} 要介護2 | 9 ^{ひがいてう} 非該当 |
| 2 ^{ようしえん} 要支援1 | 6 ^{ようかいご} 要介護3 | 10 ^{わか} わからない |
| 3 ^{ようしえん} 要支援2 | 7 ^{ようかいご} 要介護4 | |
| 4 ^{ようかいご} 要介護1 | 8 ^{ようかいご} 要介護5 | |

とい 問6 (1) 問6で「2」～「9」のいずれかに回答された方におたずねします。

「あなた」は、^{しょうがいふくし}障害福祉サービスから^{かいごほけん}介護保険サービスに移行して、^{いこう}困ったことなどはありますか。あれば、その^{ないよう}内容をご^{きにゆう}記入ください。

ほけん いりょう
保健・医療についておたずねします

とい げんざい けいぞく ていきてき いりょう
問7 「あなた」は現在、継続して定期的な医療にかかっていますか。(1つに○)

- 1 つういん おうしん 通院（または往診）している 3 ていきてき いりょう 定期的な医療にはかかっていない
2 にゅういん 入院している

とい いりょうきかん じゆしん こま
問8 「あなた」は、医療機関を受診するときに困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 つういん こうつうしゆだん かくほ りょう 通院の交通手段が確保・利用しにくい
2 つういん つ そ 通院の付き添いがいない
3 びょういんない つ そ 病院内での付き添いがいない
4 いし 医師とのコミュニケーションができない
5 せんもんてき いりょうきかん ちか 専門的な医療機関が近くにない
6 びょうき う い いりょうきかん ちか ちょっとした病気やケガを受け入れる医療機関が近くにない
7 いりょうきかん かよ いくつもの医療機関に通わなければならない
8 きがる おうしん たの いし 気軽に往診を頼める医師がいない
9 し か とくてい しんりょうかもく ちりょう う むずか 歯科など、特定の診療科目で治療を受けることが難しい
10 いりょうひ ふたん おお 医療費の負担が大きい
11 いりょうきかん しせつ せつび しょうがい かた りょう はいりよ 医療機関の施設や設備が障害のある方にも利用できるよう配慮されていない
12 た その他 ()
13 とく こま 特に困っていない

とい げんざい う しえん いりょうてき しえん ふく なん
問9 「あなた」が現在、受けている支援(医療的な支援を含む)は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 ほうもんかんご 訪問看護 6 ししゆんき わかもの そうだん 思春期・若者ころの相談
2 デイケア 7 いぞんしゅうそうだんじぎょう 依存症相談事業
3 おうしん 往診 (アルコール・薬物・ギャンブルなど)
4 なんぼくほけんふくし せいしんほけんそうだん 南北保健福祉センター(精神保健相談) 8 た その他 ()
5 せいしんしょうがいしや かつどう 精神障害者グループ活動 9 とく 特にない

とい しょうがい りゆう にゅういん
問10 「あなた」は、障害を理由とした入院をしたことがありますか。(1つに○)

- 1 ある 2 ない

とい とい かいどう かた
問10 (1) 問10で「1 ある」と回答された方におたずねします。入院していた時に困ったことなどがあれば、ご記入ください。

とい 問13 「あなた」が福祉サービスを利用しやすくするためには、どのような支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 どんなサービスがあるのか、もっと情報がほしい
- 2 利用についての申請や手続き方法をわかりやすくしてほしい
- 3 自分にとって何が必要なサービスかを判断できるような手助けがほしい
- 4 利用の条件を緩やかにしてほしい
- 5 手続きにかかる時間を短縮してほしい
- 6 サービスの回数や時間を増やしてほしい
- 7 身近な場所でサービスを受けられるようにしてほしい (送迎サービスの充実などを含む)
- 8 サービスの質を良くしてほしい
- 9 費用負担を軽くしてほしい
- 10 その他 ()
- 11 特になし

とい 問14 「あなた」が福祉サービスを利用する場合や日常生活において支援を受ける場合に、相談する人や場所はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 保育所(園)・幼稚園・学校
- 2 職場
- 3 病院・診療所(医療相談)
- 4 サービスを受けているところ(施設・作業所・事業所)
- 5 ケアマネジャー
- 6 ヘルパー
- 7 市役所の職員
- 8 相談支援事業所などの民間の相談窓口(相談支援専門員など)
- 9 地域包括支援センター(介護保険制度に基づく高齢者の相談窓口)
- 10 民生委員・児童委員
- 11 障害者相談員
- 12 障害者団体や家族会、患者会
- 13 発達障害者支援センター
- 14 難病相談センター
- 15 その他 ()
- 16 家族や親しい友人以外に相談する人はいない
- 17 相談するところがわからない
- 18 相談しない(することがない)

こよう しゅうろう
雇用・就労についておたずねします

とい 問15 「あなた」は現在、就労をしていますか。(1つに○)

- 1 せいぎのしゃいん・じゅうぎょういんとして はたら 働いている (じえいぎょうを含む)
- 2 パート・アルバイトとして はたら 働いている (かぎょうてつだを含む)
- 3 さぎょうしょなど (しゅうろうけいぞくしえん がた しゅうろうけいぞくしえん がた ちいきかつどうしえん 作業所など (就労継続支援A型・就労継続支援B型・地域活動支援センター・
せいかつかいご 生活介護・た さぎょうしょ その他作業所など) はたら で働いている)

4 はたら 働いていない → つぎ 次のページの問15 (4) へ

とい 問15 (1) 問15で「1」～「3」のいずれかに回答された方におたずねします。
げんざい 現在の職場での就労期間はどのくらいですか。(1つに○)

- | | | |
|----------------------|--------------------|--------------------|
| 1 はんとしみまん 半年未満 | 3 ねん ねんみまん 1年～2年未満 | 5 ねん ねんみまん 3年～5年未満 |
| 2 はんとし ねんみまん 半年～1年未満 | 4 ねん ねんみまん 2年～3年未満 | 6 ねんいじょう 5年以上 |

とい 問15 (2) 問15で「1」～「3」のいずれかに回答された方におたずねします。
げんざい 現在の職場での平均月収を教えてください。

へいきんげっしゅう 平均月収 () 円 えん

とい 問15 (3) 問15で「1」～「3」のいずれかに回答された方におたずねします。
しごと 「あなた」は、仕事をしている上で困っていることや悩みがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 しゅうにゅう すく 収入が少ない
- 2 しごと むずか 仕事が難しい
- 3 いま しごと じぶん 今の仕事が自分にあっていない
- 4 しょくば みぶん ふあんてい けいぞくてき こよう ふあん 職場での身分が不安定 (継続的に雇用されるか不安)
- 5 しょくば にんげんかんけい むずか 職場の人間関係が難しい
- 6 しょくば ていちゃく そうだん ひと 職場に定着するために相談する人がいない
- 7 しょくば しせつ せつび しょうがい がた りよう はいりよ 職場の施設や設備が障害のある方にも利用できるよう配慮されていない
- 8 しょうきゅう しょうしん びやうどう 昇給や昇進が平等ではない
- 9 つうきん たいへん 通勤が大変
- 10 その他 () た
- 11 とく 特にない

問15 (4) 問15で「4 **働いていない**」と回答された方におたずねします。

日中の生活をどのように過ごされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 **日中に通所施設・事業所に通っている**
- 2 学校に通っている
- 3 病院などのデイケアに通っている
- 4 障害のある人たち同士の活動・集まりに通っている
- 5 家事・育児・介護をしている
- 6 家庭内で過ごしている
- 7 その他 ()

問16 「あなた」は、障害のある方が働きやすくなるために必要な条件や環境整備は何かと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 勤務時間や日数を短縮する
- 2 通勤の手段が確保される
- 3 自宅で仕事ができる
- 4 フレックスタイム(※1)などで自由な働き方ができる
- 5 勤務時間内でも通院できる
- 6 ジョブコーチ(※2)から支援が受けられる
- 7 職業訓練を充実し、就労のための技術を身につける
- 8 仕事の相談やあっせんをする場を充実する
- 9 職場の施設や設備が障害のある方にも利用できるように配慮されている
- 10 あらゆる業種で障害のある方の雇用枠を増やす
- 11 事業主や職場の方たちが、障害のある方を理解してくれる
- 12 就労定着支援事業所などによる支援を充実する
- 13 職場での介助者が保障される
- 14 課題解決のための連絡調整やアドバイスなど、職場における相談体制を充実する
- 15 やりがいのある仕事や業務内容に見合った賃金(給与)が得られる
- 16 その他 ()

(※1) フレックスタイム：あらかじめ決められた総労働時間の範囲内で、日々の始業時間や終業時間を労働者自身が自由に決められる制度。

(※2) ジョブコーチ：職場適応援助者。障害のある方が職場に定着して長く働けるよう、仕事の理解を深める手助けをしたり、職場内で障害のある方への理解を深める活動を行う人。

せいかつかんきょう いどう こうつう
生活環境、移動・交通についておたずねします

とい 問17 「あなた」の普段のお住まい、あるいは暮らしているのはどこですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1 持ち家 | 6 特別養護老人ホーム(入所) |
| 2 賃貸住宅(介護サービス付賃貸住宅などを含む) | 7 会社の寮 |
| 3 公営住宅 | 8 病院 |
| 4 障害者支援施設(入所) | 9 その他() |
| 5 グループホーム | |

とい 問18 「あなた」は、今後どのように暮らしたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 ひとりで暮らしたい | 4 障害者支援施設(入所)を利用したい |
| 2 家族といっしょに自宅で暮らしたい | 5 特別養護老人ホーム(入所)を利用したい |
| 3 グループホームを利用したい | 6 その他() |

とい 問19 「あなた」は、在宅で生活するために、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 在宅で医療ケアなどが適切に受けられること
- 2 障害に対応した住居が確保されること
- 3 ホームヘルプなど、必要なサービスが適切に利用できること
- 4 生活訓練などのサービスが充実すること
- 5 年金や手当などが受けられること
- 6 経済的な負担(サービス利用や医療にかかる自己負担金など)が軽減されること
- 7 相談支援などのサービスが充実すること
- 8 地域住民の理解がすすむこと
- 9 定期的な巡回訪問や見守りがあること
- 10 生活を送る上での身のまわりの相談ができること
- 11 入院・入所中から地域移行に向けての支援が受けられること
- 12 緊急時に助けが受けられること
- 13 その他()
- 14 支援は必要ない

とい げんざい つうきん つうがく つういん じぎょうしょ つうしょいがい がいしゅつ
 問20 「あなた」は現在、通勤や通学、通院、事業所などへの通所以外で、どのくらい外出
 していますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 ほとんど毎日外出している | 5 ごくたまに(月に2~3回など不定期に) |
| 2 週4~5日くらい外出している | 6 その他() |
| 3 週2~3日くらい外出している | 7 ほとんど外出しない |
| 4 週1日くらい外出している | |

とい ひとり がいしゅつ
 問21 「あなた」は、一人で外出することができますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 一人で外出できる | 3 介助者などがいても外出できない |
| 2 介助者などがいれば外出できる | |

とい とい かいじょしゃ がいしゅつ かいとう かた
 問21 (1) 問21で「2 介助者などがいれば外出できる」に回答された方におたずねします。

「あなた」が外出する際の主な同伴者や必要な支援者は誰ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|---------|------------------|
| 1 同居の家族 | 5 ガイドヘルパーや施設の職員 |
| 2 別居の家族 | 6 手話通訳などの意思疎通支援者 |
| 3 親戚・友人 | 7 その他() |
| 4 近所の人 | |

とい がいしゅつ こま がいしゅつ
 問22 「あなた」が外出のときに困ったり、外出をとりやめたりするのは、どのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 バスや鉄道などが利用しにくい(乗り降りが難しいなど)
- 2 障害者用の駐車場がない、または少ない
- 3 歩道に問題が多い(せまい、障害物が多い、誘導ブロックがないなど)
- 4 建物の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など)
- 5 休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)
- 6 介助者がいない
- 7 介助者を頼むと利用料を負担しなければならない
- 8 その他()
- 9 特にない
- 10 外出しない(したいと思わない)

しょうがいがかくしゅうかつどう

ぶんか

しゃかいさんかかつどう

生涯学習活動(スポーツ・文化、社会参加活動)についておたずねします

くに しょうがい ぶんか きかい した ゆた じんせい おく
 国では、教育やスポーツ・文化などのさまざまな機会に親しみ、豊かな人生を送ることが
 できるようにすることを目的として、障害のある方が、子どもから大人まで一生涯を通じ
 た多様な学習活動(生涯学習活動)の機会の確保に向けた検討を進めています。

とひ げんざい しょうがいがかくしゅうかつどう
 問23 「あなた」は現在、生涯学習活動をしていますか。(1つに○)

1 している・ときどきしている

2 していない

つぎ とひ
 次のページの間24へ

とひ とひ かいどう かた
 問23(1) 問23で「1 している・ときどきしている」に回答された方におたずねします。

ないよう しょうがいがかくしゅうかつどう
 「あなた」は、どのような内容の生涯学習活動をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 趣味的なもの(音楽、美術、生け花、舞踊、書道など)
- 2 教養的なもの(文学、歴史、語学、科学など)
- 3 社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など)の学習
- 4 健康づくり・スポーツ(健康法、医学、美容、栄養、水泳、ダンス、体操など)
- 5 家庭生活に役立つ学習(料理、裁縫、編み物など)
- 6 育児・教育(家庭教育、幼児教育・教育問題など)に関する学習
- 7 職業上必要な知識・技能の習得(仕事に関連した資格取得など)
- 8 パソコン・インターネット、情報通信分野(プログラムの使い方、ホームページの作り
 方など)の知識・技能の習得
- 9 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能の習得(手話、点訳、介護など)
- 10 自然体験や生活体験などの体験活動(キャンプ・登山・ハイキングなど)
- 11 その他()

問23 (2) 問23で「1 している・ときどきしている」に回答された方におたずねします。
 「あなた」が生涯学習活動をしている場所はどこですか。
 (あてはまるものすべてに○)

- 1 市が主催する講座や教室 (みんなのあまがさき大学など)
- 2 生涯学習プラザや身体障害者福祉センターなどで開催される講座や教室
- 3 カルチャーセンターやスポーツクラブなど、民間の講座や教室、通信教育
- 4 学校 (高等学校、大学、大学院、専門学校など) の公開講座や教室
- 5 職場の研修
- 6 同好者が自主的に 行っている集まり、サークル活動
- 7 図書館や博物館、美術館での学習活動
- 8 テレビやラジオでの学習活動
- 9 情報端末やインターネットでの学習活動
- 10 書籍などでの学習活動
- 11 その他 ()

問24 「あなた」は、障害のある方の生涯学習活動を推進するためには、どのような支援が必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 活動に関する情報を提供すること
- 2 活動の参加につながるようなきっかけをつくること
- 3 自分の障害に対応した講座や学習資料を提供すること
- 4 活動する場においてバリアフリーが提供されること
- 5 一緒に学習や活動する仲間をつくること
- 6 活動内容や成果を発表できる場をつくること
- 7 活動経費を支援すること
- 8 介助者などの人的体制を整えること
- 9 その他 ()
- 10 特にない

けんりようご けいはつ さべつ かいしょう
権利擁護、啓発・差別の解消についておたずねします

とい 問29 「あなた」は、^{ぎゃくたい}虐待を受けた時や^{とき}発見した時の^{つうほうさき}通報先があることを知っていますか。
 (1つに○)

- 1 ^し知っている 2 ^し知らない

とい 問30 「あなた」は、^{しょうがい}障害などにより、^{はんだんのうりよく}判断能力が^{ふじゅうぶん}不十分な人の^{ひと}財産管理や^{ざいさんかんり}契約手続きなどを^{しえん}支援する「^{せいねんこうけんせいど}成年後見制度」を知っていますか。(1つに○)

- 1 ^しよく知っている 3 ^き聞いたことはある
 2 ^{たしょう}多少は知っている 4 ^しまったく知らない

とい 問31 「あなた」は、^{にちじょうせいかつ}日常生活において^{しょうがい}障害があるために^{さべつ}差別や^{へんけん}偏見を感じることはありませんか。(1つに○)

- 1 ^{かん}よく感じる 4 ^{かん}まったく感じない → ^{とい}問32 へ
 2 ^{かん}ときどき感じる
 3 ^{かん}ほとんど感じない

とい 問31 (1) ^{とい}問31で「1」～「3」のいずれかに^{かいどう}回答された方におたずねします。
 どのようなときに^{かん}それを感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 ^{きょういく} 教育の場 | 8 ^{にんげんかんけい} 人間関係 |
| 2 ^{かんこんそうさい} 冠婚葬祭 | 9 ^{まち} 街のなかでの ^{しせん} 視線 |
| 3 ^{しゆみ} スポーツ・ ^{かつどう} 趣味の活動 | 10 ^{みせ} 店などでの ^{おうたい} 対応・ ^{たいど} 態度 |
| 4 ^{ちいき} 地域の ^{ぎょうじ} 行事・ ^{あつ} 集まり | 11 ^{ぎょうせいきかん} 行政機関での ^{たいおう} 対応 |
| 5 ^{こうつうきかん} 交通機関の ^{りよう} 利用 | 12 ^{しせつ} 施設や ^{じぎょうしょ} 事業所での ^{たいおう} 対応 |
| 6 ^{びょういん} 病院や ^{しんりょうしょ} 診療所での ^{たいおう} 対応 | 13 ^た その他 () |
| 7 ^{しごと} 仕事や ^{しゅうにゅう} 収入 | |

とい 問32 「あなた」は、^{しょうがい}障害のある方への^{かた}不当な^{ふとう}差別を^{さべつ}禁止することや、^{しょうがい}障害のある方に^{かた}合理的配慮^{ごうりてきはいりょ}を提供^{ていきょう}することなどを^{さだ}定めている「^{しょうがいしゃ}障害者差別^{さべつ}解消法(障害を^{しょうがい}理由とする^{りゆう}差別の^{さべつ}解消の^{かいしょう}推進に関する^{すいしん}法律)」を知っていますか。(1つに○)

- 1 ^しよく知っている 3 ^き聞いたことはある
 2 ^{たしょう}多少は知っている 4 ^しまったく知らない

とい 問33 「あなた」は、^{しょうがい}障害^(※)に対する^{たい}市民^{しみん}の^{りかい}理解^{すず}が進んで^{おも}きていると思^{おも}いますか。

(1つに○)

- | | |
|--|---|
| 1 ^{すず} 進んで ^{おも} きている | 4 ^{たしょうこうたい} 多少後退 ^{おも} してきている |
| 2 ^{たしょうすず} 多少進んで ^{おも} きている | 5 ^{こうたい} 後退 ^{おも} してきている |
| 3 ^{おも} どちらともいえない | 6 ^{おも} わからない |

(※)「^{しょうがい}障害」には、^{しんたい}身体^{ちてき}・^{せいしん}知的^{はったつしょうがい}・^{ふく}精神^{しょうがい} (発達^{しょうがい}障害^{なんびょう}を含む)の^{ふく}障害^{ふく}や^{ふく}難病^{ふく}を含みます。

^{じょうほう}情報^{じょうほう}・^{こみゅにけいしょん}コミュニケーション、
^{ぎょうせいどう}行政等^{はいりょ}における^{はいりょ}配慮^{はいりょ}についておたずね^{はいりょ}します

とい 問34 「あなた」が^{つか}ふだん使^{つか}っている^{つうしんしゅだん}通信手段^{なん}は何^{なん}ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1 ^{でんわ} 電話 ^{こていでんわ} (固定電話) | 5 ^{パソコン} パソコン (インターネット・メールなど) |
| 2 ^{FAX} FAX | 6 ^{ゆうびん} 郵便 ^{てがみ} (手紙・はがき) |
| 3 ^{けいたいでんわ} 携帯電話 ^{つうわ} ・スマートフォン ^{つうわ} の通話 | 7 ^た その他 () |
| 4 ^{けいたいでんわ} 携帯電話 ^{つうわ} ・スマートフォン ^{つうわ} のメールなど | |

とい 問35 「あなた」は、^{しやくしよ}ふだん市役所^しからのお知らせ^{りよう}やサービス^{せいかつ}の利用^{かん}など、生活^{かん}に関する^{かん}情報^{かん}を、^{じょうほう}主に^{おも}どこから^え得^えていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1 ^{しんぶん} 新聞 ^{テレビ} ・テレビ ^{ラジオ} ・ラジオ | 9 ^{ふくしかつどう} 福祉活動 ^{みんかんだんたい} をしている民間団体 |
| 2 ^{しょぞく} 所属 ^{だんたい} している団体 ^{かいごう} の会合 ^{かいほう} や会報 | 10 ^{かぞく} 家族 ^{ゆうじん} ・友人 ^{ちじん} ・知人 |
| 3 ^し 市 ^{けん} ・県 ^{ほっこう} が発行 ^{こうほうし} する広報紙 ^{ゆうそうぶつ} ・郵送物 | 11 ^{ホームヘルパー} ホームヘルパー ^{ほうもんかんごし} や訪問看護師 |
| 4 ^し 市 ^{けん} ・県 ^{ほけんふくし} の保健福祉 ^{まどぐち} の窓口 | 12 ^{ケアマネジャー} ケアマネジャー ^{そうだんしえんせんもんいん} や相談支援専門員 |
| 5 ^し 市 ^{けん} ・県 ^{ホームページ} のホームページ | 13 ^{ボランティア} ボランティア |
| 6 ^{インターネット} インターネット | 14 ^{みんせいいいん} 民生委員 ^{じどういいん} ・児童委員 |
| 7 ^{がっこう} 学校 ^{しょくば} ・職場 ^{しょうがいふくししせつ} ・障害福祉施設 | 15 ^た その他 () |
| 8 ^{びょういん} 病院 ^{しんりょうしよ} ・診療所 ^{やつきょく} ・薬局など | 16 ^{じょうほう} 情報 ^{にゅうしゅ} を入手 ^{にゅうしゅ} できていない |

とい 問36 「あなた」は、^{しやくしよ}市役所^{はっしん}から発信^{ひつよう}される必要な^{じょうほう}情報^{じゅうぶん}を^え十分に^え得^えられていると思^{おも}いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------|-----------------------------|----------------|
| 1 ^{じゅうぶん} 十分 | 3 ^{ふじゅうぶん} やや不十分 | → とい 問36 (1) へ |
| 2 ^{じゅうぶん} ほぼ十分 | 4 ^{ふじゅうぶん} まったく不十分 | |

た ぜんぱん
その他全般についておたずねします

とい しんがた かんせんしょう かんせんかくだいまえ げんざい にちじょうせいかつ へんか えいきょう
問41 新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と現在で、日常生活での変化や影響、
 かんせんたいさく ししゅう きにゆう
 感染対策により支障となっていることなどについて、ご記入ください。

とい こんご あまがさきし く とく じゅうじつ のぞ なん
問42 「あなた」が今後も尼崎市で暮らしていくために、特に充実を望むことは何ですか。
 (あてはまるもの3つまでに○)

- 1 ひとり しょうがい りょういく
一人ひとりの障害にあった療育
- 2 しょうがい かた りかい ふか こうほうかつどう じゅうじつ
障害のある方への理解を深める広報活動の充実
- 3 まな ぼめん ふくしきょういく じゅうじつ
さまざまな学びの場面での福祉教育の充実
- 4 にちじょうてき かいご ざいたくふくし じゅうじつ
日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実
- 5 しょうがい かた こよう きぎょう はたら
障害のある方の雇用の企業への働きかけ
- 6 しょうがい かた しゅうろうしせつ じゅうじつ
障害のある方の就労施設の充実
- 7 ほうもんかんご きのうくんれん ほけん いりょう じゅうじつ
訪問看護や機能訓練などの保健・医療サービスの充実
- 8 しょうがい かた りよう どうろ こうきょうしせつ せいび
障害のある方が利用しやすい道路や公共施設の整備
- 9 ふくし つ いどうしゆだん じゅうじつ
福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実
- 10 しょうがい かた ふくししせつ せいかつかいご たんきにゆうしよ じゅうじつ
障害のある方のための福祉施設（生活介護・短期入所など）の充実
- 11 りよう そうだんまどぐち せいび
わかりやすく、利用しやすい相談窓口の整備
- 12 なん はな あ そうだんあいて なかま み ば
いつでも何でも話し合える相談相手や仲間を見つける場
- 13 ねんきん てあて じゆきゆう いりょうひ けいげん
年金や手当の受給や医療費の軽減など
- 14 しょうがい かた ぶんかかつどう さんか かんきょうせいび
障害のある方がスポーツ・レクリエーション、文化活動に参加しやすい環境整備
- 15 しょうがい かた たい かつどう いくせい しえん
障害のある方に対するボランティア活動の育成・支援
- 16 た
その他 ()
- 17 とく
特にない

とい 問48 ^な ^{ほんにん} ^{こんご} ^す ^{でき} ^{おも} (あて名の)ご本人にとって、今後、どんな住まいが適していると思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 ^{いっこだ} 一戸建て | 4 ^{しょうがいしゃしえんしせつ} ^{にゅうしょ} 障害者支援施設(入所) |
| 2 ^{しゅうごうじゅうたく} 集合住宅 | 5 ^{とくべつようごろうじん} ^{にゅうしょ} 特別養護老人ホーム(入所) |
| 3 グループホーム | 6 その他() |

とい 問49 ^{かいとう} ^す ^く ^{ひつよう} ^{おも} 問48 で回答した住まいで暮らすためには、どんなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 ^{ひつよう} ^{てきせつ} ^{りよう} ホームヘルプなど、必要なサービスが適切に利用できること |
| 2 ^{にちじょうせいかつ} ^{ささ} ^{かた} 日常生活を支えてくれる方がいること |
| 3 ^{しゅうろう} ^{たい} ^{しえん} ^う 就労に対する支援が受けられること |
| 4 ^{きんせんてき} ^{えんじょ} ^う 金銭的な援助が受けられること |
| 5 ^{せいねんこうけんせいど} ^{りよう} 成年後見制度が利用できること |
| 6 ^{りよう} ^{みぢか} 利用できるグループホームが身近にあること |
| 7 ^{しょうがい} ^{かた} ^{こうれい} ^{かた} ^{にゅうしょしせつ} ^{みぢか} 障害のある方や高齢の方のための入所施設が身近にあること |
| 8 その他() |
| 9 ^{とく} 特にない |

とい 問50 ^{かいじょ} ^{かた} ^{してん} ^{こんご} ^{しょうがいしゃせさく} ^{うえ} ^{ひつよう} ^{かんが} 介助をしている方の視点から、今後、障害者施策をすすめていく上で、必要と考
えることや意見をご自由にご記入ください。

^{きょうりよく} ^{ちょうさひょう} ^{どうふう} ^{へんしんようふうとう} ^い ご協力ありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒に入れて、
^{きって} ^は ^{れいわ} ^{ねん} ^{がつ} ^{にち} ^い 切手を貼らずに令和5年●月●日(●)までにポストに入れてください。